

● 株主メモ

事業年度	4月1日～翌年3月31日	電子公告
期末配当金受領 株主確定日	3月31日	公告の方法
中間配当金受領 株主確定日	9月30日	https://www.sra-hd.co.jp/e-koukoku/ (ただし、電子公告によることができない事故、 その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本 経済新聞に公告いたします。)
定時株主総会	6月	株式の手続きに 関するご案内
株主名簿管理人 特別口座の 口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社	①住所変更、買取請求： 口座を開設されている口座管理機関 (証券会社等)
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 TEL 0120-232-711 (フリーダイヤル) (郵送先) 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部	②特別口座に記録された株式に関する手続き： 三菱UFJ信託銀行 証券代行部および 全国各支店
上場証券取引所	東京証券取引所 (市場第一部)	③未受領配当金： 三菱UFJ信託銀行本支店で支払

● IRメール配信サービス

代表取締役社長 鹿島 亨からのメッセージを株主の皆様にお届けいたします。
ご希望の方は当社ホームページ「株主・投資家の皆様へ」内の「IRメール配信サービス」よりご登録をお願いいたします。

ご登録はこちらから

<https://www.sra-hd.co.jp/irmail/>

ご登録いただきました情報は、当社からのIRメール配信サービスの目的にのみ利用させていただき、当社の厳重な管理の下で保管いたします。
個人情報に関するお問い合わせは下記までご連絡くださいますようお願いいたします。

お問い合わせ

株式会社SRAホールディングス IR担当 TEL:03-5979-2666


株式会社 SRAホールディングス
<https://www.sra-hd.co.jp/>

〒171-0022 東京都豊島区南池袋 2-32-8 TEL:03-5979-2666


 IR REPORT
2019年3月期 株主通信

2018年4月1日～2019年3月31日


株式会社SRAホールディングス

株主の皆様へ

株主の皆様には、日頃より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

2019年3月期（2018年度）の業績につきましては、前年比で、売上高は増収となりました。また、粗利益も利益率向上施策等により増加しました。しかし、営業利益は海外子会社における販売管理費の増加により減益となり、経常利益、当期純利益も減益となりました。通期の業績予想に対しては、売上高と経常利益が予想値を上回り、営業利益と当期純利益は予想値を下回る結果となりました。

2018年度の配当は、経常利益が業績予想値を上回り、税金等調整前当期純利益も前期を上回ったことから、「株主還元のためのさらなる充実を図る」ことを目的に、期末配当金を配当予想に対し、1株当たり5円増配の70円（普通配当）とし、中間配当金40円と合わせ、1株当たりの年間配当金を110円（普通配当110円、配当性向67.0%）としました。2020年3月期の配当は、1株当たり普通配当が110円（中間配当40円、期末配当70円）の計画で、この配当を実施した場合の配当性向は54.3%になる見込みです。

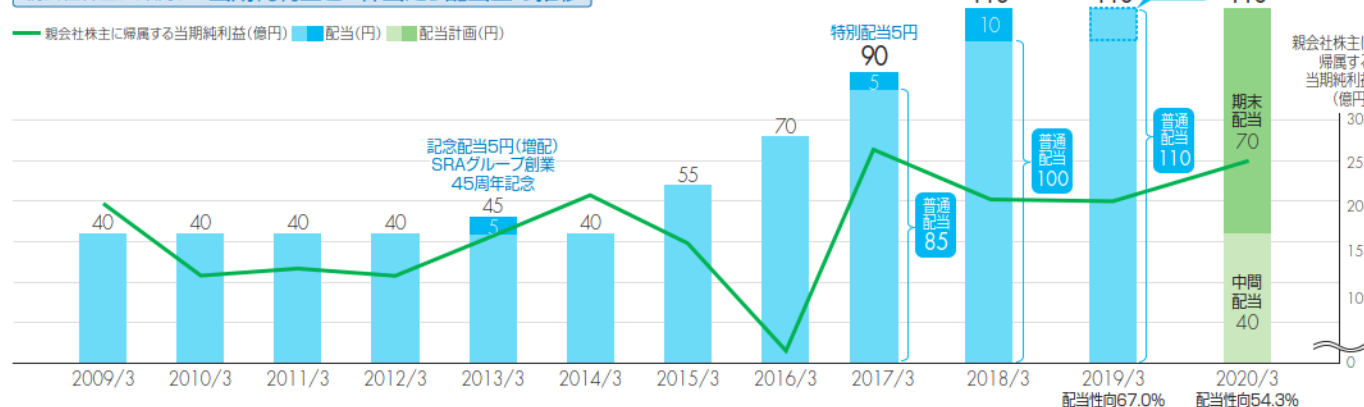
今後も「株主還元のためのさらなる充実を図る」という方針のもとに、従来通り配当性向50%を目処に安定的な高配当を目指してまいります。皆様には、変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2019年6月

株式会社SRAホールディングス
代表取締役社長 鹿島 亨

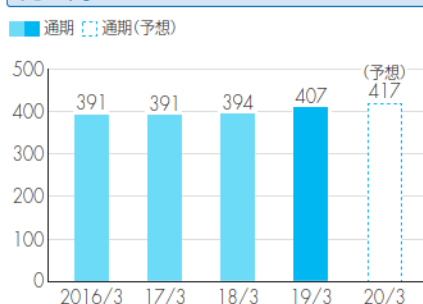


親会社株主に帰属する当期純利益と1株当たり配当金の推移

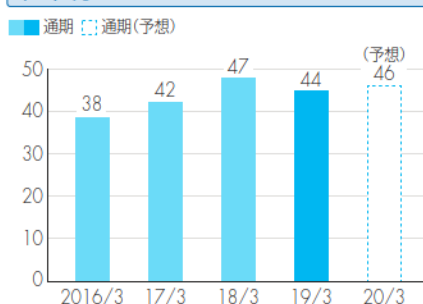


連結財務ハイライト

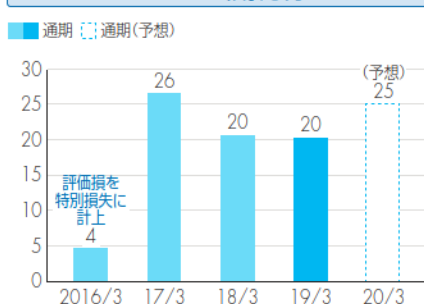
売上高 (単位:億円)



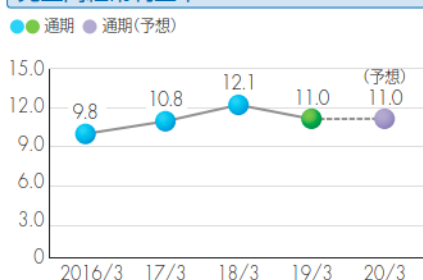
経常利益 (単位:億円)



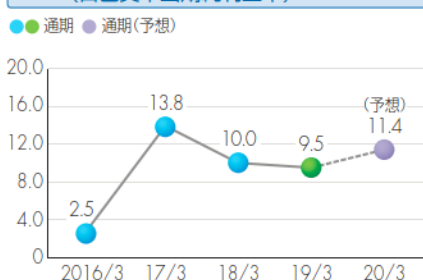
親会社株主に帰属する当期純利益 (単位:億円)



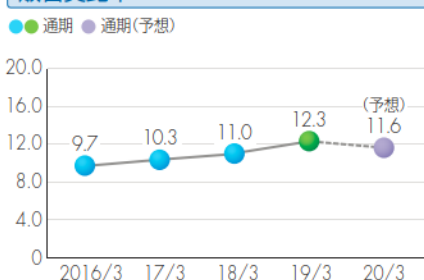
売上高経常利益率 (単位:%)



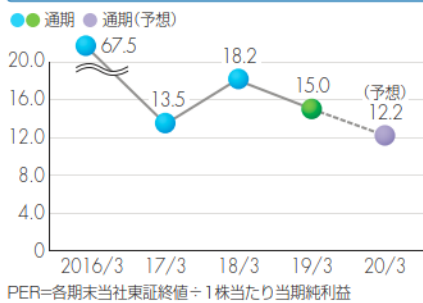
ROE (自己資本当期純利益率) (単位:%)



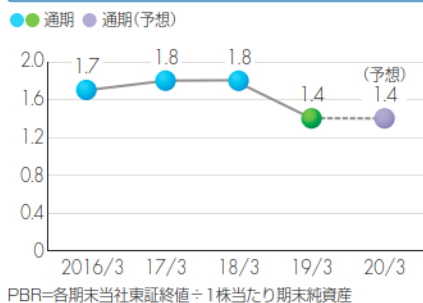
販管費比率 (単位:%)



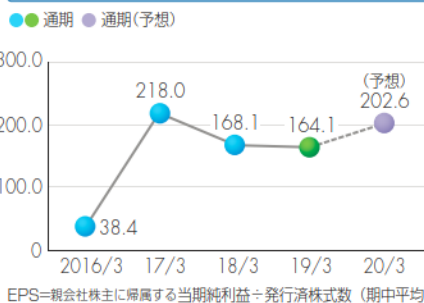
PER (株価収益率) (単位:倍)



PBR (株価純資産倍率) (単位:倍)



EPS (1株当たり当期純利益) (単位:円)



(注) 1. 2020年3月期予想は、2019年5月に発表したものです。業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき作成しております。したがって、予想に内在する不確定要因や今後の事業運営における状況変化等により、実際の売上高および利益等は当該予想と異なる結果となる可能性があります。

(注) 2. 2020年3月期のPER、PBRの算出に係る株価は2019年3月末日の終値を使用し、収益等は2020年3月期の予想値を使用しております。

SRAグループの3つの強み

1 技術先進性 自社開発(自社IP)製品をはじめ 国内外の優れた先進的製品を ソリューション/サービスとして提供

自社IP製品ビジネスは、粗利益率90%を狙うことができるものです。

【製品名：キャバリン プラットフォーム】

Cavirin Platform* <https://www.cavirin.com/>

ハイブリッドクラウド用の包括的ソリューション。DevSecOpsに基づくコンプライアンス、セキュリティ対策を自動化。データセンターとクラウドに対し、統一かつ一元的にセキュリティポリシーを適用

【製品名：ユニビジョン】

UniVision* <https://www.sra.co.jp/UniVision/>

「学生ポートフォリオシステム」「大学情報データベースシステム」等、ニーズの高い文教システムをWebサービスにより統合した大学事務ソリューション

【製品名：パワーグレス】

PowerGres* <https://powergres.sraoss.co.jp/>

オープンソースデータベースで実績・定評のある「PostgreSQL」をベースに、データベースの操作ツールやサポートを付属した製品

*自社開発(自社IP)製品

【製品名：メールデポ】

MailDepot* <https://www.sra.co.jp/maildepot/>

Office365、Google G Suiteにも対応するコンプライアンス対策に最適なメールアーカイブ製品。高速検索・大容量対応を実現

【製品名：プロジェデポ】

ProjDepot* <https://www.sra.co.jp/projdepot/>

ソフトウェア開発現場のニーズから生まれたチーム開発環境。組織においてプロジェクトを一元的に管理し、ソフトウェア資産の安全で効率的なマネジメントを支援

【製品名：テストデポ】

TestDepot* <https://www.sra.co.jp/testdepot/>

組込みソフトウェア開発において、従来、人手を掛けて行っていたテスト作業(設定・操作・確認)の自動化支援ツール。実機を含め、統合的でシームレスなテスト環境構築を実現

【製品名：テスタブリッシュ】

Testablish* <https://www.sra.co.jp/testablish/>

GUIアプリケーションのテスト自動化支援ツール。テストシナリオの編集、仕様書自動生成、テストコードの出力により省力化を実現

【製品名：ヘルスプレイヤー】

HEALTHPLAYER* <https://www.sra.co.jp/healthplayer/>
<http://www.healthplayer.net>

注目のデジタルヘルスビジネスをトータルに支えるマルチプラットフォーム。先進技術をベースに、様々なヘルスケアデータの取得と分析に対応 (株)ブラクテックスと共同で開発・提供

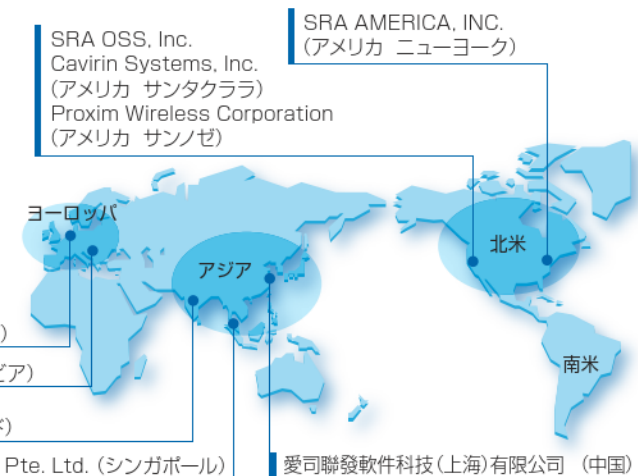
2 グローバル・リーチ グローバル展開を図るお客様に国際競争力強化に直結するサービスを提供

SRAグループの海外拠点(アメリカ、ヨーロッパ等)の実績・ノウハウと「グローバル・リーチ」を活かし、海外ビジネスを推進している日系企業ならびに現地企業のお客様はもとより、これから海外市場に進出されるお客様に対しても国際競争力強化に直結する各種サービスを提供しています。

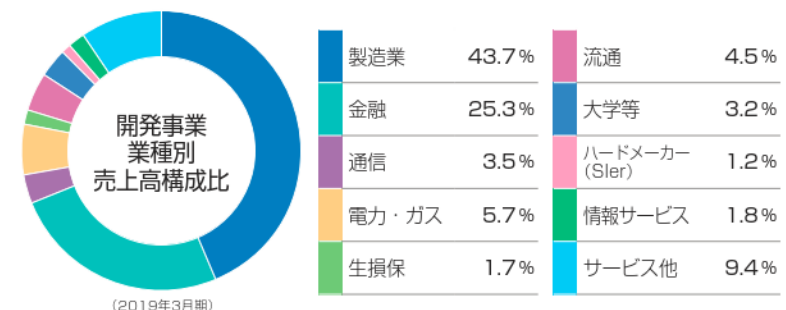
また、IT技術の進展と先々のニーズをいち早く捉え、市場優位性のある技術やサービスを有する海外企業と業務・資本提携を行なうなど、国内外のお客様へのサービス拡充も図っています。

所在地別セグメント情報

所在地別セグメント	売上高			
	前期 2017年4月1日 ~2018年3月31日	構成比	当期 2018年4月1日 ~2019年3月31日	構成比
海外	3,348百万円 (31,522千ドル)	8.5%	3,496百万円 (31,501千ドル)	8.6%
日本	36,061百万円	91.5%	37,296百万円	91.4%



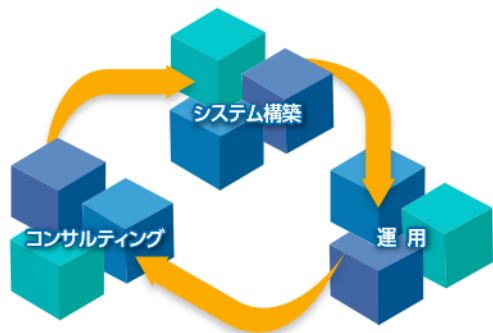
3 優良顧客基盤 各業界(銀行・証券・製造等)における リーディングカンパニーをはじめとする 大企業・中堅企業のお客様の成長戦略 の推進ならびに国際競争力の強化に 貢献しています。



事業内容

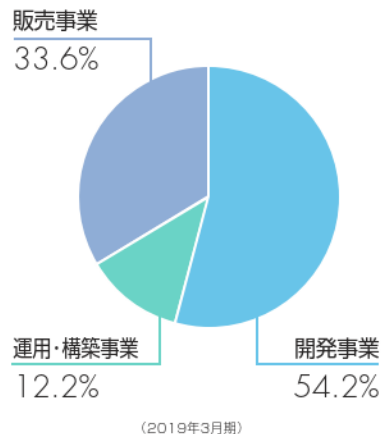
企業や大学において、成長戦略の中核を担うIT。
SRAは、独立系のニュートラルな立場で先進技術力と各業界における業務知識、実績、ノウハウを活かしたシステムの構築により、お客様のIT戦略を成功に導きます。

また、グローバル化に伴うビジネス/システムの拡充についても欧米・アジアの各拠点の優位性を活かしたサービスを展開しています。
さらに、クラウドコンピューティングの普及に伴いますますます高まるセキュリティとコンプライアンスに対する要求に対し、高い技術力と長年にわたる経験、信頼に基づく運用サービスも提供しています。



システム構築 <ul style="list-style-type: none"> 金融ITサービス 組込ITサービス 文教ITサービス 業務システム構築 インフラ構築 (ネットワーク、サーバ等) コンサルティング 	運用サービス <ul style="list-style-type: none"> アウトソーシングサービス (構築・リモート監視等) インフラ運用サービス (ネットワーク、サーバ等) システム運用サービス 	製品・ソリューション <ul style="list-style-type: none"> 内部統制、クラウドセキュリティ AI BI オープンソースソフトウェア 文教 開発支援、システム品質 ヘルスケア
--	---	--

セグメント別売上高構成比



開発事業	SRAの強みである先進技術力と豊富な業務知識・ノウハウを活かし、金融・製造/組込・文教など各分野のシステム構築を行なっています。
運用・構築事業	強固なセキュリティや安定稼働が必須とされる大企業・中堅企業や先進技術への関心が高い国公立大学・私立大学に対し、システムの運用サービスおよびインフラ構築・運用サービスを提供しています。
販売事業	先進的なUNIXサーバ製品をはじめとする各種のハードウェア製品、SRAの研究技術をベースとした自社IP製品、海外・国内の先進的製品を販売しています。併せて、サポートサービスも提供しています。

ビジネスフィールド

製造/組込IT (ビジネスユース) <ul style="list-style-type: none"> FA機器、工作機械、自動倉庫 放送局向け機器 デジタルシネマ 映像配信システム カラオケシステム POSシステム 医療用検査機器・測定機器 	文教IT <ul style="list-style-type: none"> 総合文教ソリューション [UniVision] 学務・入試・会計システム 通信教育 就職システム 学生ポートフォリオ 医療・看護系学生ポートフォリオ 大学情報データベースシステム キャンパスネット インフラ構築・運用サービス 	金融IT <ul style="list-style-type: none"> 都銀・地銀・信託：勘定系・情報系・市場系システム 証券会社：資産運用系システム、オンライントレードシステム 生損保：基幹・業務系システム
病院・ヘルスケア <ul style="list-style-type: none"> デジタルヘルスサービス [HEALTHPLAYER] 診察待ち時間予測システム 院内教育ソリューション 	企業・業務IT <ul style="list-style-type: none"> 物流システム 会計システム 生産管理システム 販売・在庫管理システム 顧客管理システム 人事・基幹システム (電力・ガス・鉄道・航空等) 	ハードウェア <ul style="list-style-type: none"> UNIX、Linuxサーバ製品 他
製造/組込IT (パーソナルユース) <ul style="list-style-type: none"> デジタル家電 (TV/レコーダー、オーディオ機器、パソコン、高性能ゲーム機器) モバイル (スマートフォン、タブレット) 複合機、プリンター カーナビ、車載システム ホームセキュリティ ホームエネルギーマネジメントシステム 	製品・ソリューション <ul style="list-style-type: none"> クラウド対応運用管理 [Cavirin Platform] オープンソースDB [PowerGres] メールアーカイブ [MailDepot] テスト自動化 [TestDepot] [Testablish] ワイヤレス関連製品 (Proxim) 他 	

連結財務諸表

連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当期末 2019年3月31日現在	前期末 2018年3月31日現在
資産の部		
流動資産	20,589	22,061
固定資産	16,263	15,695
有形固定資産	247	192
無形固定資産	1,543	1,310
投資その他の資産	14,471	14,191
資産合計	36,852	37,756
負債の部		
流動負債	11,349	11,949
固定負債	4,128	4,368
負債合計	15,477	16,317
純資産の部		
株主資本	21,335	20,598
資本金	1,000	1,000
資本剰余金	4,704	4,671
利益剰余金	18,033	17,364
自己株式	△2,402	△2,437
その他の包括利益累計額	14	780
新株予約権	25	59
純資産合計	21,375	21,438
負債・純資産合計	36,852	37,756

連結損益計算書

(単位：百万円)

	当期 2018年4月 1日から 2019年3月31日まで	前期 2017年4月 1日から 2018年3月31日まで
売上高	40,793	39,410
売上原価	31,707	30,896
売上総利益	9,086	8,514
販売費及び一般管理費	5,007	4,338
営業利益	4,078	4,175
営業外収益	444	905
営業外費用	53	318
経常利益	4,469	4,762
特別利益	549	332
特別損失	968	1,948
税金等調整前当期純利益	4,050	3,146
法人税等	2,026	1,086
親会社株主に帰属する当期純利益	2,023	2,060

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	当期 2018年4月 1日から 2019年3月31日まで	前期 2017年4月 1日から 2018年3月31日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,361	2,565
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,953	△760
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,405	△1,047
現金及び現金同等物に係る換算差額	△23	△4
現金及び現金同等物の増減額	△3,021	752
現金及び現金同等物の期首残高	7,018	6,265
現金及び現金同等物の期末残高	3,997	7,018

中期経営計画（2019年度～2021年度）概略

SRAホールディングスは、2019年5月に「中期経営計画」を発表しました。

本計画では、企業価値ならびに株主価値の向上を目指し、既存事業の基盤強化を図ると共に、新規事業も強力に推進し、①**持続的な成長** ②**収益性の向上** ③**株主還元のさらなる充実** に向け、グループ一丸となり、取り組んでまいります。 ※中期経営計画の詳細についてはSRAホールディングスのホームページをご覧ください。

【成長戦略】の概要

■ビジネスモデルの変革

人月モデルから脱却し、高付加価値（＝高収益）モデルへシフト～労働力の提供から「価値」の提供への移行を図る
 ・「受託型ビジネス」から「提案型ビジネス」へのシフト
 ・IoT向け「自社IP製品ビジネス」（高粗利益率）の強化・推進

■グローバルビジネスの拡大

・成長性の高い東南アジアを中心とした海外市場への展開
 ・「自社IP製品ビジネス×海外ビジネス」の展開
 ・東南アジアのDX（デジタルトランスフォーメーション）関連成長企業、特化した技術等を有する企業との協業、M&A

■DX（デジタルトランスフォーメーション）への対応

・新市場への参入
 ・AI応用ソリューション、ブロックチェーン応用ソリューション他

※IoT（Internet of Things）：従来はインターネットにIT機器だけを接続していたが、家電製品をはじめ様々な「モノ」を接続することにより新たなサービスを実現するしくみ（世界的な市場拡大が見込まれる分野）

※自社IP製品：知的財産権を有する自社ブランド製品

※DX（Digital Transformation）：AI、IoT、クラウド等のデジタルテクノロジーによる、経営・ビジネスの在り方、生活や働き方などの変革を目的とする。世界の政府、企業がDXへの対応を進めている

■株主還元のさらなる充実

- ① 配当性向50%を目途に安定的な高配当を目指す
- ② ROEは、安定的かつ継続的に10%以上確保を目指す

●経営目標値

	2019年度 計画	2021年度 目標
売上高	417億円	460億円
営業利益	45億円	56億円
経常利益	46億円	57億円
当期純利益	25億円	34億円
EPS	202.65円	275.60円

●2018年度（実績）1株当たり配当金：110円〔期末配当を配当予想に対し5円（普通配当）増配〕

配当性向（実績）67.0% ROE（実績）9.5%

●2019年度（計画）1株当たり配当金：110円（中間配当40円、期末配当70円）

配当性向（予想）54.3% ROE（予想）11.4%

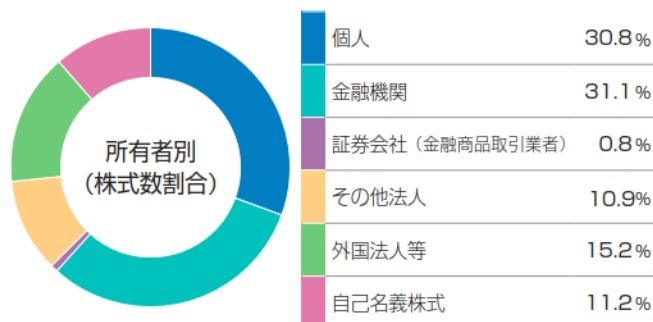
株式の状況

発行可能株式総数	60,960,000株
発行済株式総数	15,240,000株
株主数	5,262名

大株主

株主名	持株数(千株)	出資比率(%)
株式会社SRAホールディングス	1,713	11.2
株式会社SRA	1,190	7.8
日本トラスティサービス信託銀行株式会社(信託口)	1,030	6.8
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	910	6.0
第一生命保険株式会社	564	3.7
株式会社三菱UFJ銀行	560	3.7
藤原 園美	450	3.0

株式分布状況



会社概要

商号	株式会社SRAホールディングス SRA Holdings, Inc.
本店所在地	東京都豊島区南池袋二丁目32番8号
設立年月日	1991年1月28日
資本金	10億円
主要な事業内容	システムの開発事業、運用・構築事業および販売事業を営む事業会社の統括管理
従業員数	1,471名
会計監査人	太陽有限責任監査法人

役員 (2019年6月21日現在)

代表取締役社長	鹿島 亨
取締役 常務執行役員	石曾根 信
取締役 常務執行役員	大熊 克美
取締役 (社外取締役)	成川 匡文
取締役 (社外取締役)	大橋 弘隆
常勤監査役 (社外監査役)	新延 正憲
監査役 (社外監査役)	吉田 昇
監査役 (社外監査役)	北村 克己
常務執行役員 管理本部長	平田 淳史

2019年6月21日開催の当社第29回定時株主総会におきまして、
下記のとおり報告ならびに決議されましたので、ご通知申し上げます。

記

報告事項

1. 第29期(2018年4月1日から2019年3月31日まで)事業報告、連結計算書類ならびに会計監査人および監査役会の連結計算書類監査結果報告の件

本件は、事業報告と連結計算書類の内容ならびに会計監査人および監査役会の連結計算書類監査結果を報告いたしました。

2. 第29期(2018年4月1日から2019年3月31日まで)計算書類報告の件

本件は、計算書類の内容を報告いたしました。

決議事項

第1号議案 取締役5名選任の件

本件は、原案どおり鹿島 亨、石曾根 信、大熊 克美、成川 匡文、および大橋 弘隆の5氏が選任され、それぞれ就任いたしました。
なお、成川 匡文氏および大橋 弘隆氏は社外取締役であります。

第2号議案 補欠監査役1名選任の件

本件は、原案どおり吉村 茂氏が選任されました。

第3号議案 中期経営計画連動型ストックオプションとして発行する新株予約権の募集事項の決定を当社取締役会に委任する件

本件は、原案どおり当社の取締役(社外取締役を除く)、従業員および子会社の取締役、執行役員および従業員に対し、ストックオプションとして発行する新株予約権の募集事項の決定を当社取締役会に委任することで、承認可決されました。

第4号議案 職務執行の対価として取締役に割り当てる新株予約権の内容・算定方法決定の件

本件は、原案どおり職務執行の対価として取締役に割り当てる新株予約権の内容・算定方法について承認可決されました。

以上

第29回定時株主総会における議決権行使結果について

決議事項に関する詳細については当社ホームページをご覧ください。

<https://www.sra-hd.co.jp/ir/gm/>